

新潟県長岡市 中林 夏希（なかばやし なつき）

～ 木沢集落を未来に受け継がれる里山へ ～



協力隊に応募したきっかけ

大学進学を機に関東へ移り、都心で働くなかで、地元・川口の自然や食の豊かさをあらためて感じ、Uターンを決意しました。特に木沢地区の人の温かさに惹かれ、農業体験や食を通じた交流の場づくりに取り組みながら、地域資源を活かした集落の魅力を発信していきたいと思ったからです。

今後の抱負・任期後の目標

“木沢地区を未来に受け継がれる里山”にするために、地域の皆さんと一緒に活動していきたいと考えています。体験交流センター朝霧の宿「やまぼうし」を拠点に、関係人口及び移住者の増加を目標にフレンドシップ木沢の皆さんと共に、空き家活用/移住者を迎える環境づくり/卒業隊員の受入れを行い、木沢に暮らす人・訪れる人・関わる人みんなでこの集落の温かさや豊かさを未来につないでいけたら嬉しいです。

活動内容

●地域資源を活用した魅力発信

木沢地区に受け継がれる祭りや行事に参加しながら、その魅力や自然の豊かさをSNSや交流イベントなどを通じて県内外に発信していきます。



●やまぼうしの魅力を高める企画・運営

旧木沢小学校を活用した宿泊施設 体験交流センター朝霧の宿「やまぼうし」を拠点に、宿泊の受入れやイベントの企画・運営を行い、地域とのつながりを深めています。



●里山資源の活用

木沢地区の農地で米や野菜を育て、集落のお母さん達から里山料理を学んでいます。また、収穫した食材を宿泊者に提供することで里山の恵みを“体験”として楽しんでいます。



SNS等

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
（インスタグラム QRコード）@NTK_729



@NTK_729